

2 生涯学習推進センター

(1) 事業の概要

県民誰もが、自らの個性や能力を伸ばし、その成果を地域や社会の中で活用して、生きがいのある充実した人生を送るために、また、県民が生涯にわたって学び続け、その成果を活用して地域の課題解決を主体的に担えることができる、学びの循環する社会づくりを目指し、市町村や関係機関との連携を図り、市町村や地域の生涯学習に関する指導者養成のための研修を実施するとともに、学習情報の提供や生涯学習に関する調査研究などを行った。

(2) 職員組織

所長 1 生涯学習研修担当：教員 2 会計年度任用職員 3

生涯スポーツ研修担当（学校体育兼務）：教員 4 会計年度任用職員 1

(3) 情報提供事業

- ①生涯学習情報の収集・提供 …ホームページの管理・運営、講座 DVD の貸出し（1枚）
YouTube 配信（128件）
- ②企画・運営相談 …公民館や生涯学習推進者の活動に関わる相談
- ③普及・啓発活動 …情報誌「生涯学習NAGANO」発行（年1回）

(4) 研修事業

①生涯学習研修講座

市町村職員、公民館・社会教育関係者、NPO・ボランティア団体関係者など地域の指導者・実践者を主な対象とした指導者研修講座を開催した。また、総合教育センター・生涯学習推進センターの施設を開放し、一般の方々に学習機会を提供する講座を開催した。

・講座数 39（1）・受講者数 2,007人（31人）

※（ ）はYouTubeによる後日配信（振り返り等）

区分	講座名	内 容	期日	人員
地域づくり推進研修	SDGs を地域で実践するためのヒント集	講義 「SDGs と個人のウェルビーイング」 講師 信州大学農学部 JICA 草の根技術協力事業 サブプロジェクトマネージャー 佐藤 利春 氏 事例発表 「私たちも辰野町の仲間 ～SDGs を柱にした生徒会活動を通して～」 講師 辰野高校教諭 武井 由佳 氏 辰野高校生徒会の皆さん 演習 『SDGs de 地方創生』から地域の未来図を 考えよう 講師・ファシリテーター 小牧 学 氏	6.5.30	39

区分	講座名	内 容	期日	人員
地域づくり推進研修	身近な地域で命を守る防災の取り組み ～松本市島内地区の実践に学ぶ～	講義 「身近な地域で命を守る防災の取り組みとは」 講師 松本大学名誉教授 (松本大学地域防災科学研究所前所長) 木村 晴壽 氏 講義・演習 「隣組単位での防災・安否確認」 講師 松本大学名誉教授 (松本大学地域防災科学研究所前所長) 木村 晴壽 氏 事例発表 松本市島内地区島高松町会長 高山 拓郎 氏	6.7.19	36
	時間、体験を共に楽しむ日常を ～アダプテッド・スポーツの考え方を通して～	講義 「アダプテッドとは」 講師 東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匡輔 氏 事例発表 「障がいをもろともせず、前向きに生きる人たち ～ブラインドランナーと伴走を通して～」 講師 ブラインドランナー 保科 清 氏 伴走者 江原 一幸 氏 演習 「やってみよう・考えてみようアダプテッドな スポーツ～ブラインドスポーツを中心として～」 講師 東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匡輔 氏	6.8.6	26
	誰もがゆるやかにつながる共生社会づくり ～公民館と社協が連携した重層的支援体制を考える～	事例研究 コーディネーター 信州大学経法学部応用経済学科 教授 井上 信宏 氏 事例発表者 富士見町社会福祉協議会地域福祉課 主任 北村 公典 氏 松本市四賀地区民生児童委員協議会 会長 山岸 勝子 氏 松本市地域づくり課 課長補佐 床尾 拓哉 氏 講義・全体討議 「誰もがゆるやかにつながる共生社会づくり」 講師 信州大学経法学部応用経済学科 教授 井上 信宏 氏	6.9.30	36
	発達障害のある人は、どのような歩みをして大人になっていくのか ～様々なライフステージにわたる支援を考える～	講義 「発達障害のある人は、どのような歩みをして大人になっていくのか」 講師 信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 氏 質疑応答	7.2.20	431
	自治の土壌を耕す公民館とは ～見つめ直すコミュニティとその支援	講義 「自治の土壌を耕す公民館とは」 講師 東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏 事例研究 「松本市の町内公民館が耕す自治の土壌」 コーディネーター講師 東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏 事例報告 ①松本市島立地区大庭公民館（町内公民館）の活動 発表者 大庭公民館前館長 藤森喜久代 氏 松本市島立公民館主事 浅井 勇太 氏 ②松本市中央地区鷹匠町公民館（町内公民館）の活動 発表者 松本市鷹匠町町会長 中田 充 氏 松本市大手公民館主事 中條 克明 氏	6.6.25	53

区分	講座名	内 容	期日	人員
地域 づくり 推進 研修	公民館・社会教育講座 【県内各地】	【A】御代田町 講義 「公民館活動から住民のつながりを見直しましょう」 ※ グループワーク	6.4.20	49
		【B】朝日村 講義 「楽しく分館活動をしよう！」 ～公民館の役割と地域に合った分館活動～※ グループワーク	6.5.11	31
		【C】塩尻市 講義 「課題や問題を共有し、次世代へ紡ぐ公民館活動を」 ～“集まって”“楽しむ”からの動きをつくる～※	6.5.19	101
		【D】千曲市(更埴公民館運営協議会) 講義1 「自分自身が楽しむ分館活動」※ 講義2 「子どもの成長を支える公民館」センター主任指導主事	6.5.25	72
		【E】安曇野市 講義 「子どもとの係わりからの地域づくり」※ トークセッション(進行:センター主任指導主事) 「質問や思っている事や疑問に感じていることなど」	6.5.27	11
		【F】松川村 講義 「源流回帰」—自治の源流・公民館を再考する— 講師 公民館のしあさって・プロジェクト コアメンバー 西山 佳孝 氏 パネルディスカッション「自治の源流・公民館の本来の意味を再考して 地域の課題にどう立ち向かうか考える」 パネリスト:西山 佳孝 氏 松本 寿治 氏(松川村教育委員会)	6.6.1	34
		【G】上松町 講義— 「災害に備える公民館活動」※ ワークショップ 「防災の取組みも含め、顔の見える関係づくりに 公民館としてどんなことが必要か」	6.7.7	36
		【H】大桑村 講義 「これからの公民館・分館に求められること」 ～災害に備える公民館活動～※	6.9.8	39
		【I】立科町(東信公民館運営協議会) 講義 「新しい公民館のあり方」 ～なくなった事業・新しくできた事業～※ グループワーク(進行:センター主任指導主事) 「これからの公民館が取り組みたい事業について 考えよう」	6.11.18	13
		【J】松本市 講義 「公民館をずらした視点で見よう！」 ～防災からの視点で考える公民館活動～※ グループワーク(進行:センター主任指導主事) 「地域防災において地区公民館・町内公民館にできる ことと連携について考えよう！」	6.12.18	60
		※印の講師 長野県生涯学習推進センター 公民館支援専門員 中田 安子		

区分	講座名	内 容	期日	人員
地域づくり推進研修	地域づくりの支え手元気アップ講座	【A】東御市 講義 「地域における子どもや親子の学びを支える 公民館講座のあり方」 講師 東御市公民館長 原澤 利明 氏 施設見学 (GMOアスリートパーク湯ノ丸) 講師 東御市公民館長 原澤 利明 氏	6.7.27	7
		【B】長野市「水害を乗り越え長野市豊野・長沼で つくったつながり」 講義 「あの時、何が起きていたのか ～ヒト、コト、モノ、情報が集まる縁側～」 講師 長野市社会福祉協議会 小野 貴規 氏 事例紹介 「縁側のつながり」 発表者 とよの福向チーム集楽元快 代表 清水 厚子 氏 「花がつかない人の集まり」 発表者 生活支援・地域ささえあいセンター 元生活支援相談員 松枝 芳子 氏 特別報告「能登の現状」 報告者 長野市社会福祉協議会 小野 貴規 氏 見学「長野市豊野防災交流センター」「千曲川決壊現場」 「ぬくぬく亭」	6.10.22	21
	社会教育・公民館を深く学ぶ講座	講義 「地域社会のつくり方 公民館が育むソーシャル・ キャピタルとは」 講師 日本女子大学 准教授 荻野 亮吾 氏 事例研究「飯田市公民館はどのようにソーシャル・キャピ タルを育んできたか」(鼎談) 日本女子大学准教授 荻野 亮吾 氏 竜丘公民館元文化スタッフ 加藤 守孝 氏 元飯田市公民館副館長 木下 巨一 氏	6.8.27	49
	生涯学習推進者実践講座 【県内各地】	【東信：上田市】 講演 「参加・つながり・協力・共創を広げる！地域フェシ リテーション基礎講座」 講師 株式会社エンバブリック 代表取締役 広石 拓司 氏	6.8.26	48
		講義 「公民館はどう自治を育んできたか」 講師 名古屋大学名誉教授 松田 武雄 氏 事例研究講演 コーディネーター 名古屋大学名誉教授 松田 武雄 氏 ・松本市の委員会制度と公民館報について 松本市中央公民館主査 浅井 勇太 氏 松本市公民館報全市版編集委員 村田 正幸 氏 ・山形村の公民館報について 山形村教育長 根橋 範男 氏 山形村公民館報編集部長 中村 辰弘 氏	7.1.8	21

区分	講座名	内 容	期日	人員
地域 づくり 推進 研修	生涯学習推進者実践講座 【県内各地】	<p>【北信：須坂市】 実践発表① 「高校生による居場所づくり」 発表者 Let's try project メンバー 県立長野大学1年 伊藤 葵 氏 須坂高校2年 山本 菜桜 氏</p> <p>実践発表② 「文化学園大学の地域交流センターづくり支援」 発表者 元生涯学習推進員 篠塚 久義 氏 パネルディスカッション テーマ「共に歩む須坂の未来」 コーディネーター 長野大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 早坂 淳 氏</p>	6.11.23	35
		<p>【南信：豊丘村】 講義 「効果的な情報発信の仕方」 講師 株式会社エ長野こまち編集部 NIHONNMONO 編集総括 馬場 裕一郎 氏</p>	6.12.10	41
		<p>【中信：王滝村】 講義 「王滝村の『地域と共にある学校』を実現するためにピタットはまるコミュニティスクールを考えよう」 講師 長野県生涯学習推進センター 主任指導主事 中島 章 「コミュニティスクールと公民館」(情報提供) 長野県生涯学習推進センター 公民館支援専門員 中田 安子 グループワーク 「コミュニティスクールについてみんなで話そう」 ～学校・保護者・村民・行政みんなで合意形成して進めるCS～ ファシリテーター 地域住民有志2名 (学習支援員・学校支援実行委員会副会長)</p>	6.7.5	31
		<p>【南信：諏訪市】 講義 「協働とウェルビーイング ～つながりと やりがいと あなたらしさ～」 講師 長野大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 早坂 淳 氏</p>	7.2.5	99
		<p>見学 「佐久市民交流ひろば なないろガーデンの見学」 講師 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事 岩本 悠 氏 「なないろ10年の歩み」 講師 ガーデンチームなないろ 初代代表 半田 小百合 氏 代表 根津 恵美 氏</p>	6.6.28	8
進 研修	広げる! 深める! 地域学校 協働活動を核とした地域づ くり	<p>講義 「地域学校協働活動を核とした地域づくり」 講師 文部科学省 CS マイスター 檜葉町教育委員会指導主事 檜葉町地域学校協働センター長 猿渡 智衛 氏</p> <p>熟議体験 「地域づくりに必要な視点」 ファシリテーター 文部科学省 CS マイスター 猿渡 智衛 氏</p>	6.10.17	42

区分	講座名	内 容	期日	人員
連携推進学校の	未来につながる教室 ～変化の激しい時代を面白 がって生きるための視点の ズラし方～	講義 「視点をずらして作った授業事例のストーリー紹介」 講師 株式会社新閃力 代表取締役 尾崎 えり子 氏 ワークショップ 「視点をずらして、新しいアイデアを考えてみよう！」 指導 株式会社新閃力 代表取締役 尾崎 えり子 氏	6.11.19	44
地域の 教育力 向上 研修	子どものサインが見えます か？ ～子どもに安心を感じても らえる大人になるために～	講義・グループワーク 「子どものサインが見えますか？～子どもに安心を感じ てもらえる大人になるために～」 講師 信州大学 学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵 氏 講義・グループワーク「子どもとのかかわりをブラッ シュアップしてみよう」 講師 信州大学 学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵 氏	6.11.7	42
	子育て支援に関する講座 【県内各地】	【東信：小諸市】 講演 「子どもの人権は誰が守る ～これからの社会における『対話』の可能性～」 講師 長野大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 早坂 淳 氏	6.6.20	59
		【南信：伊那市】 講義 「世代や地域をつなぐわらべうた」 講師 わらべうたうたい 坂野 知恵 氏	6.10.6	24
		【中信：安曇野市】 講演 「発達障がい基礎知識 ～子どもの特性と寄り添い方～」 講師 長野県発達障がい情報・支援センター 副センター長 宮内 かつら 氏	7.2.15	43
施設 開放	秋のスターウォッチング ～楽しく星を学ぼう～	講義 「こども食堂について」 講師 NPO ホットライン信州 青木 正照 氏 体験活動 絵本の読み聞かせ・紙芝居・こども食堂体験 講師 NPO ホットライン信州スタッフ 講演 「星のレクチャー」 講師 塩尻星の会のみなさん 長野県総合教育センター指導主事 山本 淳一 氏 天体観測（天体観測室・センター屋上）	6.10.26	69
ゆる つな 講座	手話で「コミュニケーション のバリアフリー」を楽し く体験しよう！	講義・演習 「手話でコミュニケーションのバリアフリーを楽し く体験しよう」 講師 手話エンタテイメント発信団 oioi	6.6.10	18
	学びと地域をつなぐ仕事と これからのキャリアを考 える	講義 「地域コーディネーターという仕事について事例発表」 講師 長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出 センター 地域コーディネーター 新井 直彦 氏 小学校教諭 舟越 暁 氏	6.8.2	16

区分	講座名	内 容	期日	人員
ゆるつな講座	世代や地域をつなぐわらべうた・てあそびうた	講義前半演習 「世代や地域をつなぐわらべうた」親子編 講師 わらべうたうたい 坂野 知恵 氏 子育て支援ねっこだっこ 伊藤 深雪 氏 講義後半演習 「世代や地域をつなぐわらべうた」大人編 講師 わらべうたうたい 坂野 知恵 氏	6.10.7	62
	高校生が小学生と初めて取り組んだ通学合宿6日間の記録	事例発表講義 「高校による実践発表」 発表者 通学合宿に参加した須坂東高校生 座談会 「通学合宿を振り返って」 発表者 須坂東高等学校教諭 片山 斐人 氏 須坂市教育委員会 井上 陽介 氏	6.10.15	7
	「みんなの学校」を観て、みんなの居場所がある地域の学校について考えよう	映画「みんなの学校」上映 感想シェア会	7.2.1	101
	「キラリ」女性が輝く！～子どもと女性が参画する地域づくり～	講義 「女性が動けば地域が動く」 講師 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 教授 白戸 洋 氏 パネルディスカッション パネリスト 松本大学教授 白戸 洋 氏 佐久市中央公民館長 柳澤 礼子 氏 ナースセンター時の駅代表 八島 思保 氏 コーディネーター 信州型CSアドバイザー 上田市立北小学校地域コーディネーター 伴 美佐子 氏	6.3.6	20

②生涯スポーツ研修

地域のスポーツ指導者の資質向上を図るため、指導法等の研修講座を7講座開催した。講座の募集定員は245人に対して、参加人数は195人であった。

区分	講座名	内 容	期日	人員
生涯スポーツ研修講座	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法～スポーツ活動における危機対応～	講義 「指導者が身につけておきたい応急手当」 実習 「AEDを含む心肺蘇生法の実際」 講師 理学療法士「カラダのメンテ」 山本 葵 氏 松本広域消防署 広丘消防署職員	6.6.11	25
	学ぼう！障がいのある子どもにあった運動・遊び～ムーブメント教育を活用して～	講義・実習 「ムーブメント教育の理論と実践」 講師 長野県障がい者福祉センター スポーツ課 専門幹 太田 澄人 氏	6.7.20	25

区分	講座名	内 容	期日	人員
生涯スポーツ研修講座	スポーツへ応用できる古武術的 身体操法 ～様々なスポーツへつながる 指導法～	講義・実習 「古武術的身体操法についての基礎理解」 「スポーツ活動等での応用」 講師 びわこ成蹊スポーツ大学 教授 高橋 佳三 氏	6.11.18	32
	スポーツを楽しむためのコミ ュニケーションスキル ～部活動指導に活かせるペッ プトーク～	講義・実習「ペップトークを知ろう」 「実戦に向けたペップトーク活用法」 講師 一般財団法人日本ペップトーク普及協会 徳武 有紀 氏	6.8.24	18
	スポーツ活動時のケガや故障 の予防に向けて ～エクササイズ・テーピングの 活用～	講義・実習 「スポーツによるケガ防止の基礎知識」 「ケガ予防の方法（エクササイズ、テーピング）」 講師 日本福祉大学 教授 小林 寛和 氏	6.8.30	41
	メンタルトレーニング入門 ～選手の力を引き出そう～	講義・演習 「試合で緊張しても実力を発揮できる メンタルトレーニング」 「モチベーションをアップし練習の効果を上げる メンタルトレーニング」 講師 メンタルトレーナー 加藤 史子 氏	6.11.16	25
	学生アスリートのスポーツ栄 養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実 現に向けて～	講義 「スポーツ栄養学の基礎理論」 演習 「目的・目標を考えた栄養摂取」 講師 Eコンディショニング 管理栄養士 村越 智行 氏	6.12.2	29

(5) 調査研究事業

平成28年度から「日本一の公民館活動を支えるセンターへ」という方向で進めていることもあり、市町村の公民館事業の現状と課題を調査し、当センターによる支援や連携強化のあり方などの研究を行っている。

(6) 体育・スポーツ振興事業

ニュースポーツ・パラスポーツ用具の貸出件数は342件（令和5年度362件）であった。また、地域のスポーツ指導者講習会等への専門主事の派遣状況については派遣回数17件、参加者数は2,312人であった。体蘇生模型・AEDトレーナーの貸出等については、貸出件数が21件、貸出セット数は272セット（令和5年度27件307セット）であった。体育・スポーツ振興事業の実績については、次のリストのとおりである。

貸出件数上位リスト

順位	用具名	件数	順位	用具名	件数
1	ボッチャ	42	5	キンボール	16
2	ラダーゲッター	20	7	カローリング	13
3	ヒットだターゲット	19	8	フライングディスク	11
4	モルック	17		ドッジビー	
5	スマイルボーリング	16	10	ふらば～るバレーボール	10

講師派遣実績

区分	派遣回数	参加者数		主な派遣内容
学校 体育	4 件	指導者	76 人	「東筑摩郡塩尻体育研究会自主研修会」等 「(T・T 指導による) 体づくり運動の指導」等
		児童・ 生徒	1970 人	
学校 保健	1 件	85 人		「学校保健委員会」
スポーツ 指導者	1 件	62 人		「須高地区スポーツ推進委員協議会研修会」
その他	11 件	119 人		「ボッチャ交流会」「シニア大学」等
合 計	17 件	2312 人		

人体蘇生模型・AEDトレーナーの貸出実績

貸出団体	目的別	利用者	貸出件数	貸出セット数
小学校	救急救命法講習	教職員	1 件	2 セット
		生徒	1 件	10 セット
中学校	救急救命法講習	教職員・P T A	1 件	5 セット
	保健学習	生徒・教職員	1 件	1 セット
高等学校	救急救命法講習	生徒	12 件	224 セット
		教職員	2 件	9 セット
	保健学習	生徒	1 件	6 セット
その他	救急救命法講習	一般	1 件	4 セット
		生徒	1 件	11 セット
合 計			21 件	272 セット